

# MITSUBISHI



三菱マッピングシステム

**PreSetV**® WebTcl

はじめにお読みください

2007/11/26 版

**イントロダクション**

はじめに

---

はじめに

本書では、PreSerV WebTcl のイントロダクションとして、各種ドキュメントの説明を行います。

各種ドキュメントの目的と、媒体の形式、アクセス方法を記載しますので、まず本書を一読し、目的にあったドキュメントを参照してください。

## 1 ドキュメント・サンプル一覧

PreSerV WebTclで提供するドキュメント、サンプルの情報を表 1-1 に記載します。

表 1-1 提供ドキュメント・サンプル一覧

| ドキュメント名                   | ドキュメント概要   | 提供方法            |
|---------------------------|--|-----------------|
| インストールガイド                 | インストール CD の使い方を説明します。まずこのドキュメントを参照し、インストールを実施してください。                 | 紙媒体<br>(CD と同封) |
| はじめにお読みください               | 本文書です。製品のドキュメント構成を記載します。   | PDF ファイル        |
| WebTcl 概要書                | 製品の概要や、PreSerV WebTcl で提供する API の概要を記載します。                           | PDF ファイル        |
| WebTcl API リファレンス (W マクロ) | WebTcl で提供する W マクロのリファレンスです。   | PDF ファイル        |
| WebTcl API リファレンス (G マクロ) | WebTcl で提供する G マクロのリファレンスです。   | PDF ファイル        |
| WebTcl API リファレンス (その他)   | WebTcl で提供する E マクロ、FE-COM、WebTcl Java API、WebTcl 変換ユーティリティのリファレンスです。 | PDF ファイル        |
| Tcl コマンドリファレンス            | WebTcl で使用している Tcl インタプリタ内蔵コマンドのリファレンスです。                            | PDF ファイル        |
| WebTcl JavaDoc            | WebTcl の Java プログラム部分の JavaDoc です。                                   | HTML ファイル       |
| WebTcl 用語集                | WebTcl の用語集です。   | PDF ファイル        |
| WebTcl FAQ 集              | WebTcl の FAQ 集です。  | PDF ファイル        |
| WebTcl アプリケーション作成ガイド      | アプリケーションを作成する際の各種情報を記載しています。   | PDF ファイル        |
| WebTcl 起動サンプルインストール手順     | サンプルをインストールする手順を説明します。   | PDF ファイル        |

| ドキュメント名         | ドキュメント概要  | 提供方法                                   |
|-----------------|---|--|
| 基本サンプル          | 基本的な API の使い方を示したサンプルです。  | インストールディレクトリ/sample に配置 <sup>注1)</sup> |
| GUI 構築サンプル      | 実際に画面を構築したサンプルを添付しています。名前空間を活用した印刷ダイアログと、色定義ダイアログを含みます。           | インストールディレクトリ/sample に配置 <sup>注1)</sup> |
| WebTcl 起動サンプル   | 「WebTcl 起動サンプルインストール手順」で使用するサンプルプログラムのファイルです。                     | CD/Sample1 に配置 <sup>注2)</sup>          |
| プラグインサンプルプロジェクト | Windows API を Tcl の命令としてカスタマイズするプラグインを VC++6.0 のプロジェクトごとに添付しています。 | CD/Sample2 に配置 <sup>注1)</sup>          |

注1) インストールディレクトリはインストーラで配置したディレクトリを示します。

注2) CD は CD のルートディレクトリを示します。自己解凍書庫形式で提供するメディアで、ユーザが解凍時にディレクトリを指定します。

### 2 情報の調べ方

ドキュメントに記載した情報の調べ方の例をご紹介します。

(1) アプリケーションの作り方を調べたい時

『WebTcl アプリケーション作成ガイド』に作成時の作業フローと、作成のために必要な設計項目を提示しています。アプリケーション作成の時は、このドキュメントを確認してください。

また、サンプルを動かしながら、作業フローを理解したい場合は、クライアント側は、『基本サンプル』や『GUI 構築サンプル』を、サーバ上のアプリケーションは、『WebTcl 起動サンプルインストール手順』を参照してください。

(2) WebTcl で何が作れるのか調べたい時

『WebTcl 概要書』に WebTcl の製品の位置付けや、製品機能の概要を提示しています。

(3) 疑問点があり、情報を調べたい時

『WebTcl FAQ 集』をまずお読みください。過去の問合せに関する情報を蓄積しています。